

顧客の年齢や性別推定

店内の行動分析 商品陳列に反映

早大NECソフト

防犯カメラの映像、店舗で活用

早稲田大学の小林哲則教授らはNECソフトと共同で、店舗などに置いた防犯カメラの映像から顧客の年齢や性別を推定するシステムを開発した。顔、髪形、服装といった情報を活用し年齢に幅をもたせて推定する。消費者の行動を追跡調査することで、小売業が商品の配列や仕入れに利用できる。一二年後の実用化を目指す。



顔、髪形、服装などから5歳刻みで年齢を推定する

防犯カメラの映像中で、照明の影響を受けずに顔が動いている部分を抽出し、顔の輪郭を抽出する。抽出した顔とあらかじめ登録された顔の顔は小さく粗いので、髪形や服装といった情報も活用し年齢を推定する。複数の人間が映っている場合、それぞれの人に対して対応可能だ。

防犯カメラの映像から抽出した顔とあらかじめ登録された各年代のモデル

となる顔とを比較し、最も類似した年代に決まる。スーツを着ていれば二十代から五十代の男性である確率が高いと判断、年齢推定の精度を高めている。

年齢の幅は十歳刻み、あるいは五歳刻みで推定する。性別も類似した年代に決まる。スーツを着ていれば二十代から五十代の男性である確率が高いと判断、年齢推定の精度を高めている。

精度を高める。新システムでは店内の防犯カメラすべてを連動させ、消費者の行動を追跡調査できる。それにより店内のどの位置にどの商品を置くべきかといったマーケティング情報を店舗が得られる。

精度を高める。新システムでは店内の防犯カメラすべてを連動させ、消費者の行動を追跡調査できる。それにより店内のどの位置にどの商品を置くべきかといったマーケティング情報を店舗が得られる。

3次元画像

液晶表示鮮明に

三菱電機、光源切り替え実現

三菱電機は三十日、バックライトの切り替え方を工夫して三次元画像を表示する液晶技術を開発したと発表した。従来の三次元表示方式に比べ、画面を明るく高精細にするのが特徴。携帯電話などでの利用を想定、早期の実用化を目指す。

バックライトの切り替え方を工夫して三次元画像を表示する液晶技術を開発したと発表した。従来の三次元表示方式に比べ、画面を明るく高精細にするのが特徴。携帯電話などでの利用を想定、早期の実用化を目指す。

液状化被害など確認

十勝沖地震 土木学会が報告会

土木学会は三十日、十勝沖地震調査団(団長・勝沖地調調査団(団長・佐藤浩一北海道大教授)の報告会を開き、調査速報を発表した。マンホールや港湾岸壁などで液状化が原因とみられる被害が見つかつたほか、海岸



浮き上がったマンホール(十勝川堤防、安田進東京電機大教授提供)

五層程度浮き上がった状況を確認した。激しい揺れで地下の砂層が液体のようになって動く液状化炭層を掘り返した後、砂

に盛り込む。同事業団、宇宙科学研究所、航空宇宙技術研究所が統合してできる新機関の職員数は約千八百人。計画によると管理部門で約六十八人、残りを研究開発部門などで削減する方針。

ナノ炭素繊維応用任せて

遠藤信大教授と昭電がVB

ナノテクノロジ(超微細技術)の著名な研究者である遠藤守信信州大教授と昭電は三十日、直径がナノ(ナは十億分の一)メートルレベルの極細炭素繊維の応用研究開発ベンチャー「MEFS(メフエス)」を設立すると発表した。電池などにナノ炭素繊維の応用を目指す企業の研究を受託し大学の基礎研究の成果を素早く事業に

樹脂製ギアや放熱材

結びつける狙いだ。新会社は十一月に資本金一千万円で設立。昭電の藤井豊春無機材料事業部門長が社長に、遠藤教授が最高技術責任者(CTO)にそれぞれ就任する。昭電が年間約四十万トン生産する炭素繊維の応用研究などを手がける。既に事業化しているリチウム二次電池の容量や耐久性をさらに向上する研

究や、摩擦が少なく油を要せずに動く微小な樹脂製ギア、熱を非常によく通す放熱材の開発などを手掛ける。技術コンサルティンクも手がける。昭電はナノ炭素繊維事業を成長分野とみており、三年後には現在の五倍の五十億円規模を目指している。遠藤教授の成果を利用して応用製品開発を迅速化し、事業拡大を狙う。

ホットな青報1ページで

ネーなどのキーワードが表示され、指定するキーワードが抽出技術を利用、特定のキーワードが抽出される。確認するために設置している大規模実験サイトによる利用件数を三五%増